



2018年8月27日

**博報堂DYメディアパートナーズ、野球・ソフトボール中継内で
球のCG軌道映像に広告枠を設定した
「ベースボールCGアド」の販売を開始**

株式会社博報堂DYメディアパートナーズ（本社：東京都港区、代表取締役社長：矢嶋弘毅、以下博報堂DYメディアパートナーズ）は、野球・ソフトボールの中継内において、球の軌道のトラッキングデータをCG化した映像に広告枠を設定し、販売を開始します。

博報堂DYメディアパートナーズのグループ会社であるデータスタジアム株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：加藤善彦）が株式会社Qconcept（本社：東京都千代田区、代表取締役社長兼CTO：林建一）のトラッキングシステムを運用し、投球軌道のデータを取得、博報堂DYメディアパートナーズがそれをCG化、放送を担当するテレビ局とともに広告枠を設定し、販売を行います。

販売開始に先立ち、2018年8月12日の「第16回WBSC世界女子ソフトボール世界選手権大会2018千葉」の放送内において、放送局である株式会社テレビ東京の協力を得て、この「ベースボールCGアド」を実施致しました。

引き続き、野球・ソフトボールを中心にスポーツ全般に広げていくことで、視聴者には今までにない新しい映像を、広告主にはより注目度の高い広告スペースを提供していきます。

博報堂DYメディアパートナーズは、今後もテクノロジーとクリエイティビティを融合し、コンテンツの価値を高める仕組みの開発に取り組んでまいります。

<本件に関するお問い合わせ先>

博報堂DYメディアパートナーズ 広報室 戸田 電話：03-6441-9347

<会社概要>

株式会社博報堂D Yメディアパートナーズ

代表者：矢嶋弘毅

本社所在地：〒107-6322 東京都港区赤坂5丁目3番1号 赤坂Bizタワー

事業内容：新聞、雑誌、ラジオ、テレビ、インターネット、その他の広告、セールスプロモーション等

データスタジアム株式会社

代表者：加藤善彦

本社所在地：〒107-0052 東京都港区赤坂6-2-4 S-GATE 赤坂

事業内容：データスタジアムは、2001年の設立以来、プロ野球・Jリーグ・ラグビートップリーグなどのデータを取得・蓄積・分析し、スポーツ団体やチーム・クラブ・選手に対して強化や戦術向上のためのソリューションを提供しています。また、ファンやメディアに対して様々なデータやデータを活用・応用したエンターテインメントコンテンツも提供し、スポーツの新しい楽しみ方を提案しています。

株式会社 Qoncept

代表者：林建一

本社所在地：〒102-0093 東京都千代田区平河町2-7-3 PMO 平河町2F

事業内容：AR（拡張現実感）を中心に画像処理技術を研究レベルから実用レベルに高め、実社会に浸透させることを目的とした。ARのためのマーカストラッキング、機械学習ベースのトラッキングや Visual SLAM による自己位置同定などの独自の画像処理技術を保有し、様々な分野に技術を提供しています。